

## 北中学校区の学校再編成（案）説明会 会議録

1 日 時 令和元年6月14日（金）午後7時から午後9時10分まで

2 会 場 北中学校

3 参加者 北中学校・伊太小学校PTA、教育振興会役員  
北中学校教職員、島田市教育委員会

4 参加人数 84人（PTA80人、地域住民4人）

5 アンケートに基づく回答 ※アンケートは北中学校が事前に集めたもの。  
【島田市教育委員会より】

### （1）統合について

ア 統合後、避難場所としての施設利用は引き続いてありますか。  
⇒閉校になったとしても、引き続き利用します。

イ 制服や物品等を買直すなど、統合による金銭的負担はあるのですか。  
⇒市長・副市長にも伝えてあり、保護者の負担が軽減できるよう前向きに調整している  
ところ です。

ウ 統合前から、島一中に入学することはできますか。  
⇒原則として、指定している学区への入学をお願いします。ただし、指定学区の変更は  
いじめへの対応等で認める場合があります。

### （2）通学手段について

ア スクールバスの運行を希望します。

ウ コミュニティバスによる通学は、平日の始業や終業に間に合うのですか。  
⇒基本は、スクールバスを運行と考えています。

イ スクールバスの場合、部活動があることで、土日の運行はありますか。  
⇒部活動のための土日の運行は難しいですが、コミュニティバスの回数券の助成等も含  
めて検討しているところ です。

エ 送迎を、保護者が行うようなことはありますか。  
⇒できる限り、保護者の負担がかからないように考えています。

オ 安全対策上、歩道や自転車道、街灯などの整備をお願いします。  
⇒非常に大切なことと認識していますので、これらの整備や安全対策については、自治  
会や関係部署とともに対処していきたいと考えています。

### （3）教員の配置について

ア 統合時における、島一中への北中教職員の転任を希望します。

⇒子供の不安を和らげたり、指導の継続性のためにも十分に配慮していきます。

## 【北中学校より】

### (1) 通学手段について

ア 徒歩、バス、自転車通学の規準はどうなりますか。通学規準を、希望や状況に応じて弾力的に考えていただきたい。

⇒地理的な状況や安全性を配慮しながら決めていきたいと考えています。

### (2) 学級編成について

ア 北中生よる学級編成を希望します。

イ 4～5人程度など、ある程度の北中生がいる学級編成を希望します。

ウ 生徒の精神的な負担、人間関係づくり、学習への不安など、統合による様々な心配があります。どのような対応を行いますか。

⇒均等にしてしまうと北中生の人数が少なくなってしまうため、配慮したいと思います。現在の島一中でも島三小から非常に少ない人数の子が入学してきておりますが、均等にはしないよう配慮しております。北中生だけのクラスを希望ということについては、多様な考え方に触れる機会を大切にするために編成するために考えていませんが、子供たちに無理のかからない編成を行っていくつもりです。

### (3) 制服について

ア 令和2年度は、北中入学時に一中の制服を購入し、着用することを希望します。

イ 統合後、一中でも北中の制服で通学することを希望します。

ウ 統合後の制服がそれぞれではなく、北中と一中とで統一をしていただきたい。

エ 制服を新調することは経済的に負担です。市からの補助をお願いしたい。

オ 制服以外のジャージや体操服等は、統一するのですか？その場合は、買い直すとなれば、経済的に負担です。

⇒教育委員会からの回答にもあったように、制服についてはもう一度買い換えることのないようにしていきたいと考えています。

### (4) 部活動について

ア 部活動は全員加入制でしょうか。

⇒島一中も北中同様に全員加入制ではありません。

イ 統合前からの、一中への入部はできますか？

⇒北中の生徒ですので、統合前から島一中の部活に入ることはできません。

ウ 統合時に、別の部活動への転部は可能ですか？

⇒毎年度どの部活に入りたいか希望をとっておりますので、統合時に変更することも可能です。

エ 部活動の統合はありますか？人数が足りていれば、北中チームで出場したい。

オ 統合前に、合同練習を行い、交流をしていきたい。

カ 統合前から、合同チームを編成していただきたい。

⇒両校の統合を見据えて、合同練習や合同チームの編成を検討していきます。

キ 部活動に関する道具、用品を、新調することは負担です。

⇒新しい用品の購入はできるだけしないようにしていきます。

(5) 授業・高校受験について

ア 学習の進度、授業の違いについては、どのように統一していきますか？統合前の授業に関わる交流が必要だと思います。

⇒学校間の交流活動を行うとともに、教員もお互いの授業を見に行くなど、前向きに考えていきます。

イ 学校生活環境が変わり、授業における個人の力の発揮、評価の在り方、島一中教師による北中出身の子供への理解等、高校受験に向けて不安を感じます。その対応はどのように行いますか？

⇒学級編成も含めて、自分の力を発揮できるように努めていきたいと思っています。

(6) 学校行事について

ア 「門松づくり」など、北中の伝統行事を残してほしい。

イ 修学旅行を楽しめるか心配です。そのための対応は、どのように行いますか？

エ 卒業アルバムは、どのようになりますか

⇒子供たちのお思いをくみとりながら決めていきたいと考えております。

ウ 授業参観等における、保護者用の駐車場の確保をお願いします。

⇒現在もグラウンドを使用しているので、統合後も同様になります。

(7) 島一中の受入れ体制について

ア 島一中生徒、保護者への統合に関する周知を行い、受け入れ体制を図ってほしい。

⇒周知していきます。

## 6 質疑応答内容

●統合すると決まっている前提に聞こえるが、統合しないことがあるのか。決まっているのなら、決まっていると言ってほしい。

⇒北部ふれあいセンターでも65.9%の方が理解できたと回答をいただきました。在り方検討委員会や教育環境適正化検討委員会を設置して5年かけてここまで進んできていますので、この段階で統合しないという選択はないと考えています。今は、皆さんの理解を得ながら、いかに子供たちにとっていい方向に統合できるかをつめているところです。なお、最終的な決定は8月末なので、それまでは案として説明を行っています。

●統合する予定の学校に多額なお金を使ってなぜ改修をやっているのか。

⇒小学校については統合までに5年ありますので、その間にいつ地震が来るともいえないので耐震化は必要です。また、エアコンについては、取り外し可能ですので、無駄にはならないと考えております。

●スクールバスは最終が何時か決まっていらないか。子供が野球部を希望していて、夜9時になることがあり、親の負担になるので。

⇒部活動は、6時までしかできません。例えば、川根中のようにそれ以降に実施しているのは保護者主体の活動と認識しており、スクールバスの対応はできかねます。最終のバスに乗れるように、部活動は終わっています。

●今回で3回目ですが、なぜ市長がこの場にはいないのか。市長に生の声を聞いてほしい。また、教育長は5年前から検討していると言っているが、ここにいる皆は誰も知らない。また、具体的なことが決まってから統合を決めるべきではないか。そして、ここは笹間ではありません。

⇒市長との話し合いを持っており、基本的には市長は教育委員会の方針に理解しています。皆さんに伝わりやすい思い、経験の中から笹間のことを話しましたが、誤解を招いたようでしたら申し訳ありません。

2月の議会が終わるまでは予算が確定しませんので、申し訳ありませんが「スクールバスを運行します」と言い切れないことにご理解ください。

●5年前から検討していたのであれば、なぜ、小学校3年生4年生の頃から北中で卒業できないということをお話してくれなかったのか。その頃から意見交換をして細かなことを決めていたら皆理解できたのではないか。

⇒在り方検討委員会や教育環境適正化検討委員会には、自治会や保護者の方にも入っていただき、検討を進めてきました。情報について発信してきたつもりですが、行き届いていなかったということは申し訳ないと思います。

⇒細かな点について5年前に決めたとしても、5年という長い期間で状況が変化してしまうため、難しいと思います。

●少ない人数で子供に目の行き届く今の北中の温かさを感じて子供を送り出している。スクールバスなど、細かな点が決まってから統合の時期を決めてほしい。

⇒統合時期を決めてから、保護者の皆さんと問題点について話し合っていくことが一番大切など思っています。

●制服や通学について予算が通らなかつたら対応できなくなることがあるのか。また、PTAの活動はどうなるのか。

⇒確かに予算は決まっていますが、教育委員会で責任を持って市長や議会に説明をし、予算付けしていきたいと思っていますので、どうか教育委員会を信じていただきたいです。

⇒PTAについては、島一中と相談していきます。

●100%決まっていらないのに、なぜ皆をここに呼んだのか。

⇒保護者の皆さんのアンケート結果から、具体的なところや方向性を直接お話したほうがよいと思いましたので開催することにしました。

●先ほど、伊太小の子が私学に流れていると言っていた。まるで他の3校のことより伊太小のことだけを考えているかのように感じた。

⇒説明不足でした。平成29年度に生まれた子が北部4校合わせて18人で、もしこの18人の中から伊太小の子が私学に入学したら、さらに北中の生徒数が少なくなってしまうという趣旨でお話しました。このため、教育環境適正化検討委員会では、北部4校と北中の小中一貫校は難しいという議論になったということです。

●個人的な意見としてきいてほしい。私は初回から意見交換会に参加しており、教育委員会や先生、地域の皆さんは、保護者や子どものために真剣に前向きに取り組んでいるなという印象を受けている。学校再編はなかなか難しい問題で、我々保護者も何をすれば

よいか分らないが、まずは家庭や地域で課題として取り上げて周囲に広げることが大事だと思う。自分の子も統合時に中学3年になるので、後ろを向いたら不安なことはいっぱいあるが、子供たちをフォローするのが親の役目だと思って、良くなることを想像して前を向いて進んでいきたい。こういう親もいるんだということを知っていただき、ぜひお互いに歩み寄ってほしいと願う。

⇒学校だけで決めていくことではないと思っていますので、生徒や保護者の皆さん、教育振興会の方々に意見を聞きながら検討を進めていきたいと考えています。

●長島地区のものだが、土日に部活をやった場合に昼間の時間帯のバスがないので、その時間の増便をお願いしたい。

⇒担当部署には伝えておきますが、市全体として増便は難しい状況にあると思います。その場合は、バスの時間に合わせて部活動を終了することで対応していくことになると思います。

●特認校制度で伊久美小に入り北中に通っている子供の保護者だが、今まで出た保護者の意見はもつともで、特に地域的に災害が起こったときに交通手段がないことは困難を極めます。ぜひ8月の決定の際は、「島田市全体として前向きに取り組んでいく」ということを併せて公表していただきたい。

⇒ここでいただいたスクールバスや制服に対する意見については、策定委員の校長もいますので、しっかりと策定委員会の中で協議をするとともに、市長や副市長にもお伝えし、反映していきたいと思っています。これまでも制服が違うことでいじめが起る原因になるかもしれないということを伝えたところ、副市長からは「保護者の不安な気持ちはよく分かる」という言葉もいただいていますし、我々は市長を含めて保護者の皆さんの不安に対する思いは同じです。

●統合時だけでも北中の生徒を全員同じクラスにすれば不安が減るのではないか。

⇒クラス編成については、学校間でよりよい方法を考えます。北中の生徒が全員同じクラスになることがいいというだけでなく、多様な意見を吸収するというよさも含めて決めていくことになると思いますので、ぜひ皆さんのご意見を学校にお伝えください。

●今までのアンケート結果から保護者の意見が分かりますが、子供たちの意見はどうでしょうか。クラス編成についても保護者は同じクラスにと思いがちだが、実際子供たちはどう考えているのかを聞いて反映させてほしい。8月に決定するということだが、どうも案イコール決定と感じる。これは変更はないのでしょうか。

⇒例えば、初倉南小学校では保護者の皆さんから反対の署名もいただいております。これは強い意見だと解釈し、原案を修正するということになりました。北部地区については、そうした強いご意見はなかったもので、理解していただけてきたと思っています。

⇒8月に決定した際には、学校も全力で生徒や保護者の皆さんを支援していきます。

●統合して成功したかどうか、落ち着くまで、今いる人たちが異動をしないで最後まで仕事を全うしてほしい。

⇒定年もあり、最後まで就いていることは難しいと思います。また、人事異動については市全体で考えていくものですので、市長にはお伝えしますが、この場で異動しないことを約束することはできかねます。